

## 目標達成計画

作成日：令和 5 年 3 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		事故報告・ヒヤリハットなどの報告内容が事業所運営にあまり見える化出来ていない。	ご家族・外部の方へ事業所内の事故やヒヤリハット・にやりホットの報告を見える化する。	ヒヤリハットや事故報告書の内容について事故検討委員会を開催し、事業所内での意見交換や検証を行い入居ご家族に毎月のお手紙に同封し、状態報告を行う。と共にヒヤリハットについては、気付きの件数を統計化しユニットごとに報告する。 自治会や行政の参加を求めると共にご家族様の多数な参加を呼び掛ける。	3ヶ月
2		運営推進会議を関係者の集まりによる開催を実施する。	新しい参加者を増やし、協力と理解を求める。	コロナ感染症の罹患者が県内100名以下になったら防疫対策を行いながら居室での面会を実施。	3ヶ月
3		限られた環境(コロナ感染症)から若干自由な面会が出来るような工夫と対策。	ご家族様の心配の解消		6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。